

市政アンケート集計結果 報告書

2008年7月



横須賀の今を
見かたで
見かたで
見かたで

日本共産党横須賀市議会議員団

はじめに

昨年4月の市議会選挙において、日本共産党市議団は多くの方のご支援をいただき3議席となりました。私たちは、これまで住民が主人公の市政、住民の声を市政に反映させる議会活動を行うよう努めてまいりましたが、議席を増やしていただいたことで、これまでの活動をいっそう充実させ、より多くのみなさま方の声を市政に届けるチャンスも増えました。

このような中、私たちが以前から行いたいと考えていた「市民アンケート」に初めて取り組むことにいたしました。

今、私たちのくらしは非常に厳しくなっています。年金は、年々減らされ、現役世代の収入も減り続けています。その上、定率減税の廃止、年金者控除の廃止などで増税が重くのしかかっています。そして小泉改革の一環として行われた後期高齢者医療制度の導入などで医療の危機を迎え、介護保険制度の改悪でサービスの低下と負担増、障害者に対しても自立支援と称して自己負担増を押しつけるなど、ますます暮らしにくくなっています。

私たちはこのような中だからこそ、住民の要望を率直に伺い、その声を市政に反映させる必要があると考えています。そして、市政を変えることで地方から国へ住民の声を届け、国の政治を変えていく展望を開きたいと思っています。

今回のアンケートはそのような思いから実施させていただきました。アンケートは行き届かない点もありますが、回答は3000通を超え、多くの方にご協力をいただいたことに本当に感謝しています。また、アンケートの作成・配布を手伝っていただいた多くの方々にも感謝いたします。

これから市議団としてこの報告書を基に、議員団活動を充実させてまいりますのでこれからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

また、このようなアンケートを今後も必要に応じて行いたいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。



2008年7月

日本共産党横須賀市議会議員団

団長 井坂 新哉

ねぎしかずこ

大村 洋子

も く じ

集計の概要	4
1.回答者は60代がトップ	
2.各地域から満遍なく回答	
3.自由記述欄へびっしり 回答者の約半数が記入	
アンケート集計	
Q1 くらしむき	6
Q2 税金・社会保障	7
Q3 「後期高齢者医療制度」について	8
Q4 市政への要望	
●子育て・教育	10
●医療・福祉・介護	14
●住宅・まちづくり・安全安心対策	17
Q5 公共施設・基地問題など	20

【オモテ】

2008 横須賀市政アンケートにご協力ください。

日本共産党横須賀市議員団は、市政にたいするみなさんのご意見・ご要望を政策に生かすため、アンケートに取り組むことにいたしました。お答えいただける範囲で結構ですので、ご協力を心からお願いいたします。ご回答は右下のハガキの裏面に記入し、切手を貼らずに投函してください。

日本共産党横須賀市議員団
〒238-8550 横須賀市小川町1-1
横須賀市議会内
電話 046-822-4000 内線3440
HP: http://members2.jcp.hon.ne.jp/cpyokosuka

はじめにお伺いします

おさしつかえなければ、該当するところに○印を。

性別(男・女) 年代(10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上)

お住まいの行政センターは(本庁・追浜・田浦・逸見・衣笠・大津・浦賀・久里浜・北下浦・西)

Q1 暮らしむき

●あなたの暮らしむきは、以前と比べてどうですか?

1. 良くなった
2. 変わらない
3. 悪くなった
4. その他()

Q2 税金・社会保障

A あなたの住民税や健康保険料、介護保険料などの負担は以前と比べてどうですか?

1. 重くなった
2. 変わらない
3. 軽くなった
4. その他()

B 今後の住民税や健康保険料、介護保険料の負担増について

1. いまでも払えないので減らしてほしい
2. これ以上の負担増はやめてほしい
3. 負担が重くなっても仕方がない
4. その他()

Q3 「後期高齢者医療制度」について

今年の4月から、75歳以上の方は都道府県ごとにつくる「後期高齢者医療制度」に加入することになります。一人ひとりから保険料を徴収(年金のある方は年金から天引き)し、保険で受けられる医療は制限されるという高齢者差別の医療制度です。神奈川県では一人当たりの保険料が92,750円(月額7,729円)で全国最高額です。いま扶養家族になっている方は新たに保険料を負担することになります。

A このことをご存知でしたか?

1. 知っていた
2. 知らなかった

B 保険料を年金から天引きされるのはどうですか?

1. 賛成
2. 反対
3. わからない

Q3のつづき

C 介護保険料と合わせると平均で毎月1万円以上の負担になりますが、どうですか?

1. 払えない
2. なんとか払えるが、これ以上は困る
3. もっと負担できる
4. わからない

D 75歳以上の高齢者を扶養している方の負担も増えますが、ご存知でしたか?

1. 知っていた
2. 知らなかった

ご回答は下のハガキの裏面に記入してください。

〒238-8790
横須賀市公郷町2-21-1
日本共産党
三浦半島地区委員会内
横須賀市議会議員団行

ご意見・ご要望などご自由にお書き下さい

いまの政治への思い、日本共産党へのご意見、また、市政やまちのことでお気づきの点、ご要望などご自由にお書きください。

配布したアンケート

【ウラ】

Q4 市政への要望

横須賀市政でやってほしいことは何ですか?(各項目ごとに3つまで○をつけてください)

●子育て・教育

1. 保育所の増設、保育料の軽減
2. 幼稚園の負担軽減
3. 学童保育への補助拡充
4. 乳幼児医療費無料制度のさらなる拡充
5. 少人数学級(30人以下学級)推進
6. 就学援助の充実・奨学制度の充実
7. 子どもの安全・安心対策
8. 学校選択制の拡大
9. 中学校給食の実施
10. 子どもの遊び場(公園の整備)
11. その他()

●医療・福祉・介護

1. 国民健康保険料の値下げ
2. 医療費負担の軽減
3. 介護保険料、介護利用料などの負担軽減

5. 介護施設の居住費・食費の補助

6. ガン検診・成人健診の無料化
 7. 特別養護老人ホームの増設
 8. 救急医療体制の充実
 9. 障害者の社会参加、バリアフリーの推進
 10. 障害者の施設の増設、「応益負担」の見直し、利用料負担の軽減
 11. 産科医・小児科医など医師の確保
 12. その他()
- 住宅・まちづくり・安全安心対策
1. 市営・県営住宅の増設
 2. 市営・県営住宅にエレベーター設置などの高齢者対策
 3. 若い世帯への家賃補助の充実
 4. 乱開発抑制、緑・景観の保全
 5. 地域商店街振興策の強化
 6. 防災対策の強化
 7. 米兵犯罪防止対策の強化
 8. 地震などの防災対策
 9. その他()

お手数をおかけいたしますが、はがきを切り取って、投函してください。(切手は不要です。)

Q5 公共施設・基地問題など

A 遊休公共施設の利用(陽光小学校・県立岩戸高校・市立横須賀高校の活用)

1. 地域住民の声をきいて利用計画をつくり、公的な活用に限る
2. 売却して購入者に利用をまかせる
3. その他()

B 新図書館の建設について

1. いまの図書館を利用し、新図書館建設は見合わせる
2. 計画通り新図書館を建設する
3. その他()

C 米軍基地が存在することによって、市税収入が100億円も損失していると市が試算していたことをご存知でしたか?

1. 知っていた
2. 知らなかった

D 米原子力空母が横須賀に配備されようとしていますが、

1. 配備してほしい
 2. 出来ればやめてほしい
 3. 配備してほしくない
 4. その他
- E 市は原子力空母の安全対策について、説明会や市広報で説明されましたが、
1. 安全であることがよくわかり安心した
 2. よくわからない
 3. 安全対策が不十分で不安になった

ご協力ありがとうございました。

アンケート回答記入欄

はじめにお伺いします

性別(男・女) 年代(10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上)
お住まいの行政センターは(本庁・追浜・田浦・逸見・衣笠・大津・浦賀・久里浜・北下浦・西)

Q1 暮らしむき [1 2 3 4]

- A [1 2 3 4]

Q2 税金・社会保障

- A [1 2 3 4]

Q3 「後期高齢者医療制度」について

- A [1 2] B [1 2 3]

Q4 市政への要望

- 子育て・教育 [1 2 3 4 5 6 7 8]

- 医療・福祉・介護 [1 2 3 4 5 6 7]

- 住宅・まちづくり [1 2 3 4 5 6 7]

Q5 公共施設・基地問題など

- A [1 2 3]

- B [1 2 3]

- C [1 2]

- D [1 2 3 4]

- E [1 2 3]

自由記述欄書き込みから

《今の政治への意見》…………… 6・16
 《暮らしの不安・高齢者問題など》…………… 11・12
 《基地・平和、米軍犯罪などについて》…………… 14
 《市政への要望》…………… 15
 《共産党への意見・注文・期待》…………… 17・18

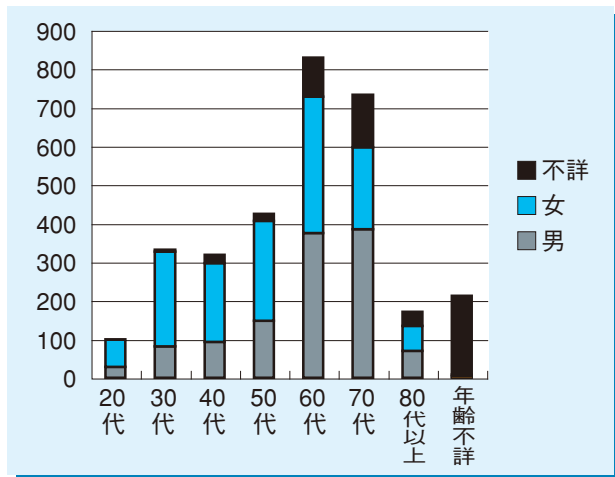
集計の概要

- アンケート用紙配布年月日 2月20日～3月20日
- アンケート用紙配布枚数 12万枚
- アンケート用紙配布方法 ポスティング会社（8万枚）／党支部配布（4万枚）
- 回収（郵便による返信ハガキ）
2月265通／3月2,611通／4月222通／5月20通 計3,118 通

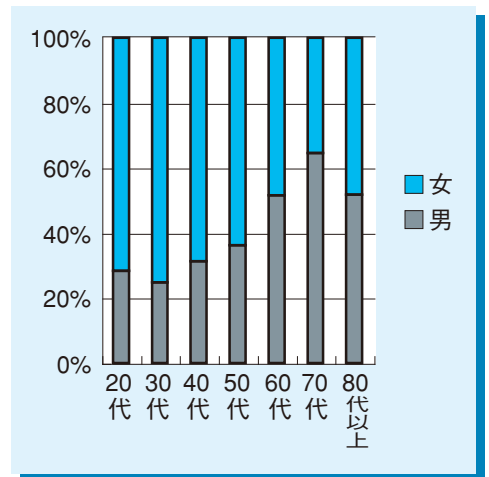
回答者は60代が トップ

- 年代別回答者数は表1のとおりで、60代が一番多く、828通、二番は70代で732通である。60代と70代で全体の丁度半分を占めている。
- 10代が3通あったが、20代と一緒に集計した。
- 20代～50代は女性が過半数を占め、60代以上は男性が過半数を占めている。（グラフ2）

グラフ1 年代別の回答者数



グラフ2 年代別の回答者の男女比



【表1】

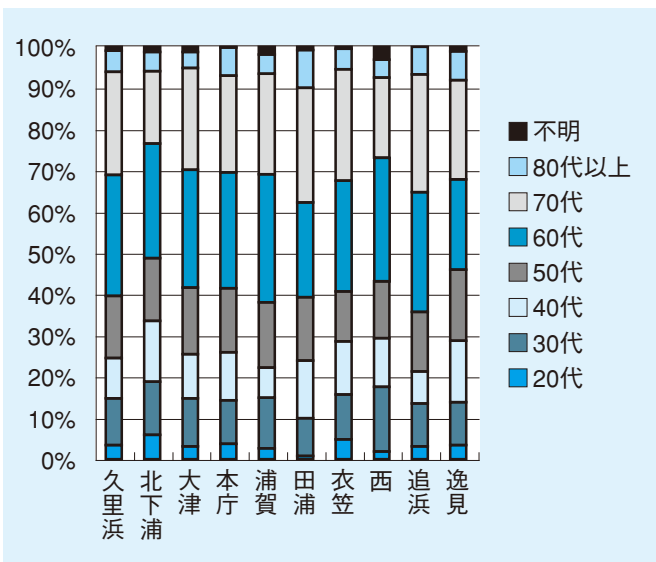
グラフ1.2のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
男	28	81	93	147	375	385	70	4	1,183
女	71	245	204	259	353	211	65	5	1,413
不詳	2	5	21	19	100	136	36	203	522
回答数計	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

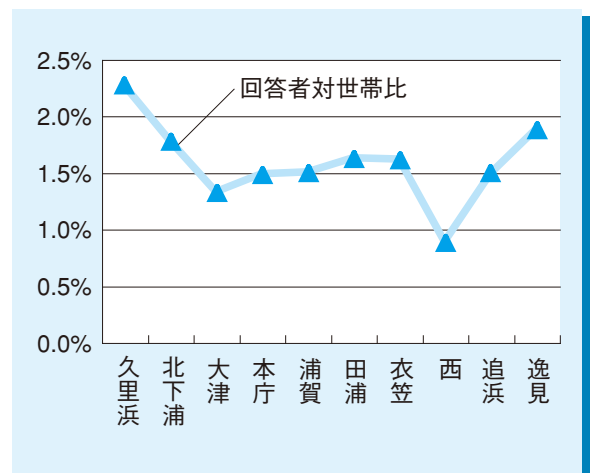
各地域から 満遍なく回答

- 地域別回答者数、各地域の世帯数にたいする回答数の割合は表2のとおりで、久里浜地域が高く、西地域が低い。他の地域はほぼ同一の割合となっている。（表2、グラフ4）
- これは、ポスティング会社の都合等で、久里浜地域は配布数が多く、西地域が少ないことが原因と思われる。

グラフ3 地域別の回答者の年代比率



グラフ4 地域別の回答者の対世帯比



【表2】
グラフ3の
データ

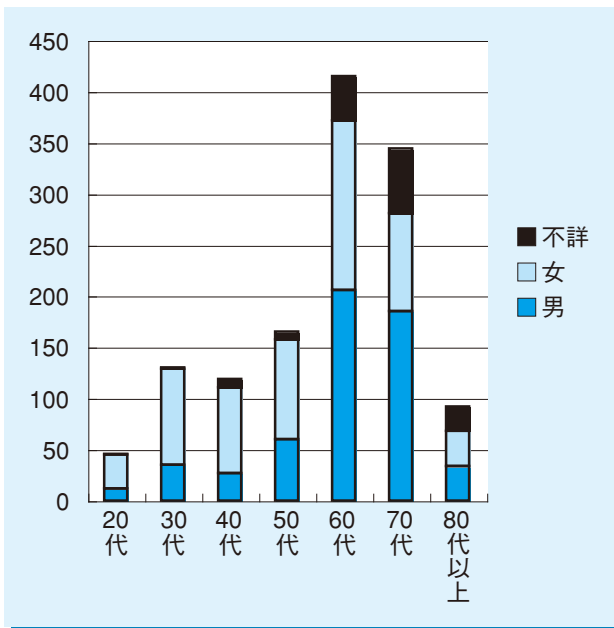
	久里浜	北下浦	大津	本庁	浦賀	田浦	衣笠	西	追浜	逸見	不詳	計
20代	17	15	7	17	8	1	21	3	6	3	3	98
30代	58	33	27	48	38	12	48	25	20	9	13	331
40代	49	38	25	53	23	18	57	19	15	13	8	318
50代	76	39	37	71	49	20	53	22	28	15	15	425
60代	149	71	66	128	96	30	118	48	56	19	47	828
70代	126	45	57	107	76	36	119	31	55	21	59	732
80代以上	26	12	9	31	14	12	22	7	13	6	19	171
不明	5	3	3	1	6	1	2	5	0	1	185	212
合計	506	256	231	456	310	130	440	160	193	87	349	3,118
全世帯数	22,283	14,378	17,393	30,690	20,639	7,979	27,242	18,053	12,932	4,616		
対世帯比	2.3%	1.8%	1.3%	1.5%	1.5%	1.6%	1.6%	0.9%	1.5%	1.9%		

グラフ4の
データ➡

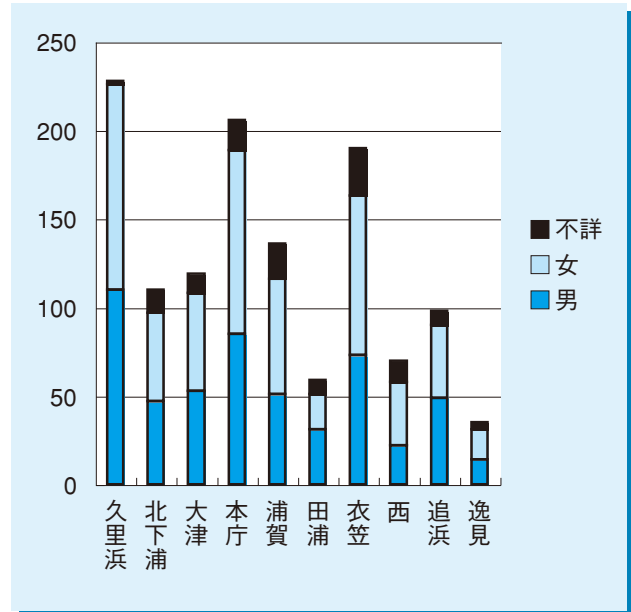
自由記述欄へびっしり 回答者の約半数が記入

- 自由記述欄への記入者が大変多かったことが今回のアンケートの最大の特徴である。全体で全回答者の44.8%の方が記入している。(表3)
- 年代別の集計は表3のとおり。地域による差はあまりない。(表4)

グラフ5 年代別自由記述欄への記入者



グラフ6 地域別自由記述欄への記入者



【表3】
グラフ5の
データ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
自由欄記述者数	46	130	119	165	415	344	92	85	1,396
内訳									
男	12	35	27	60	206	185	34	1	560
女	33	94	84	98	166	96	34	3	608
不詳	1	1	8	7	43	63	24	81	228
全回答数計	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118
自由欄記述者の割合	45.5%	39.3%	37.4%	38.8%	50.1%	47.0%	53.8%	40.1%	44.8%

【表4】
グラフ6の
データ

	久里浜	北下浦	大津	本庁	浦賀	田浦	衣笠	西	追浜	逸見	不明	合計
自由欄記述者数	228	110	119	206	136	59	190	70	98	35	145	1,396
内訳												
男	110	47	53	85	51	31	73	22	49	14	25	560
女	116	50	55	104	65	20	90	36	41	17	35	629
不詳	2	13	11	17	20	8	27	12	8	4	85	207
全回答数計	506	256	231	456	310	130	440	160	193	87	349	3,118
自由欄記述者の割合	45.1%	43.0%	51.5%	45.2%	43.9%	45.4%	43.2%	43.8%	50.8%	40.2%	41.5%	44.8%

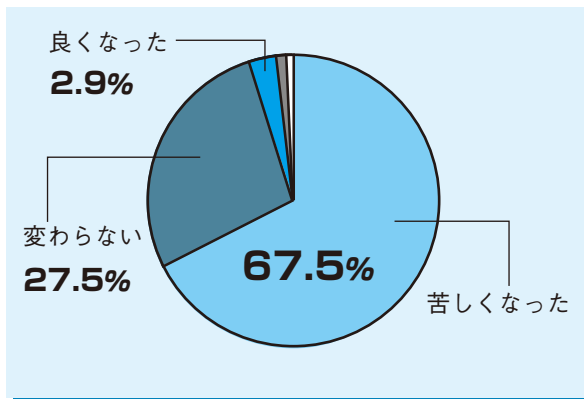
アンケート集計

- 高齢になるほど、暮らし向きが苦しく、負担が重くなっており、生活実態が苦しくなっている。
- アンケート実施が後期高齢者医療制度のスタートする前であったため、制度を知らない人が多い。
- しかし、実施前から制度の問題点を指摘する回答が多くあった。（自由記述欄）

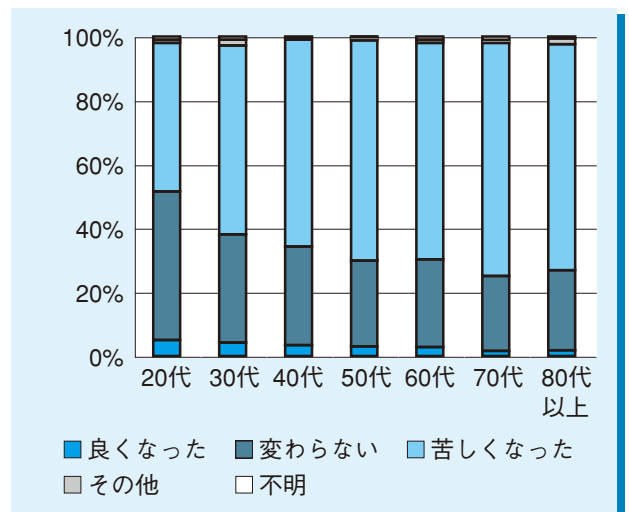
Q1 くらしむき

●あなたのくらしむきは、以前と比べどうですか？

グラフ7



グラフ8 年代別に見ると



【表5】

グラフ7・8のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 良くなった	5	14	11	13	23	12	3	9	90 (2.9%)
2 変わらない	47	112	98	114	227	171	43	46	858 (27.5%)
3 苦しくなった	47	196	206	293	561	534	121	148	2,106 (67.5%)
4 その他	1	6	2	4	9	7	3	4	36 (1.2%)
不明	1	3	1	1	8	8	1	5	28 (0.9%)
回答数	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

自由記述欄書き込みから

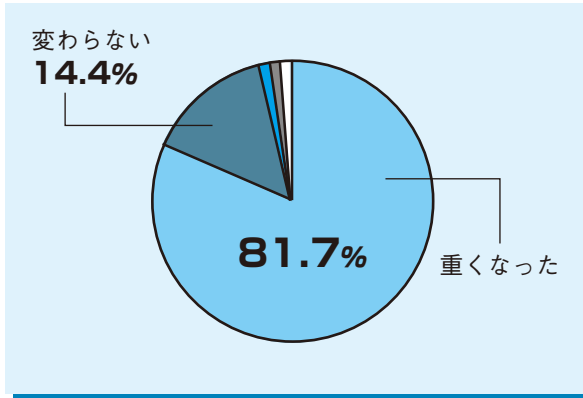
《今の政治への意見》

- こういうアンケートをすることはいい。私はあまり政治に関心を持たないできたけど、日本はこのままじゃすくまないと。貧富の格差が広がる現実、ますます少子化、国力の低下につながるだろう。安心して働ける環境作りをしないと自滅である。（本庁、40代、女性）
- 皆さんが今の政治に不満、不安を強く持っていると思います。何とかならないものかと思つづく思います。自民党もダメ、民主党もイマイチ、共産党も言っていることはいいのですが、実際はどうなのか？（田浦、60代、男性）
- 老後の生活に不安のない社会、若者が希望を有する社会に。小泉内閣のグローバル化は、日本の格差社会を強めた。共産党に期待する。（久里浜、70代、男性）
- 物価が上がっているのに年金は少ない、これから先の生活に光はない。いまの日本の現状では子どもや孫の将来が大変心配だ。病院のたらい回しだけは止めてほしい。（大津、60代、女性）
- あまり政治のことはわからないのですが、最近のニュースを見るたびに怒っています。心を痛めています。支持政党は違いますが、がんばって下さい。（浦賀、女性）
- 日本の政治、狂っている。人間が住む・くらす・生きることが出来ないようなことになっている。どこか間違っていないですか？。（40代、女性）
- 主婦は家計が赤字になれば不要な出費を見直し、何とか暮らしています。政治家は足りない分を増税など収入を強引に増やして赤字を埋めようとします。庶民とかけ離れた暮らしの政治家には到底わからないし、変わらないとあきらめています。（浦賀、30代、女性）
- いま、共働きでがんばっていますが、でもすぐに両親の介護…、子供の進学…、お金は出て行くばかり。働いている自分たちは病院に行くことも出来ないようになってしまわないかと不安です。保育料は高いとは思いますが、子供との時間も無いのでは本末転倒。安心して子育て、家族の介護ができる世の中になってほしいものです。（大津、30代、女性）
- 天下一りは止めてほしい。会社勤めの人は退職しても仕事をさがすのがすごく大変なのを天下一りする人たちもあじわってほしい。（浦賀、50代）
- 年金から天引きされたり、国のやり方に腹が立っているが一人ではどうすることも出来ない。昔は学生たちや労働者が反対運動をしていて頼もしかったが、いまは口でばやくばかり、年よりはなにも出来ず残念で残念でたまりません。（追浜、80代以上、女性）

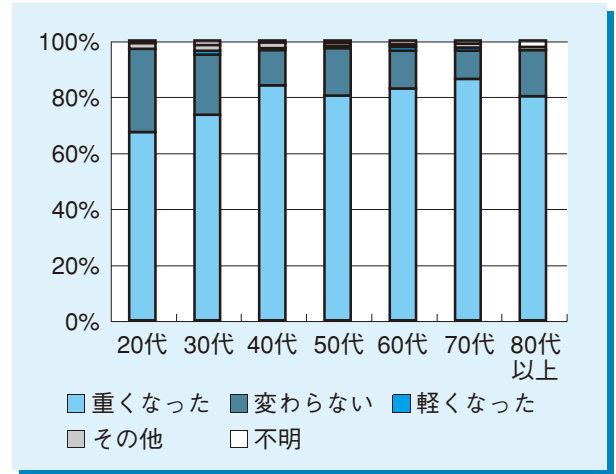
Q2 税金・社会保障

A. あなたの住民税や健康保険料、介護料などの負担は以前と比べてどうですか？

グラフ9



グラフ10 年代別に見ると



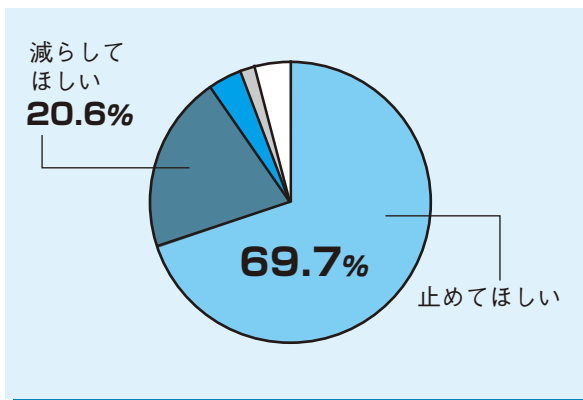
【表6】

グラフ9・10のデータ

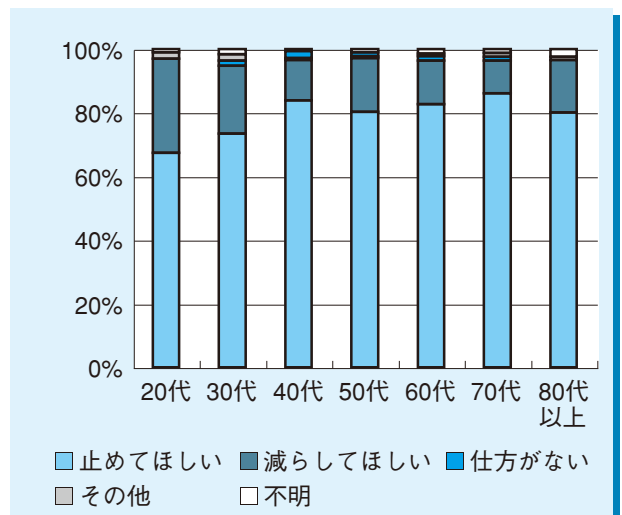
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 重くなった	68	243	267	341	685	631	137	175	2,547 (81.7%)
2 変わらない	30	71	40	72	113	74	28	22	450 (14.4%)
3 軽くなった	0	5	2	3	11	9	0	4	34 (1.1%)
4 その他	2	7	7	5	7	9	2	2	41 (1.3%)
不明	1	5	2	4	12	9	4	9	46 (1.5%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

B. 今後の住民税や健康保険料、介護保険料の負担増について

グラフ11



グラフ12 年代別に見ると



【表7】

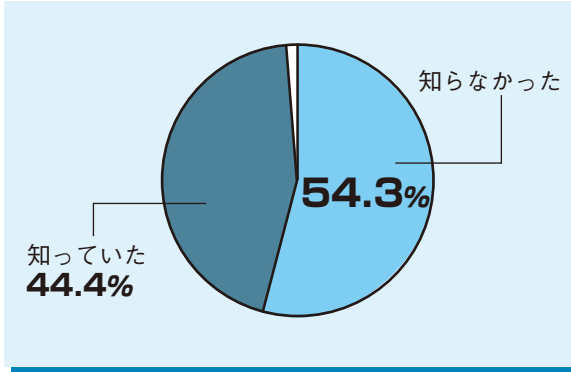
グラフ11・12のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 減らしてほしい	34	82	67	91	172	124	26	45	641 (20.6%)
2 止めてほしい	59	216	226	307	587	527	121	129	2,172 (69.7%)
3 仕方がない	4	17	14	14	30	25	6	13	123 (3.9%)
4 その他	3	13	8	7	10	6	3	2	52 (1.7%)
不明	1	3	3	6	29	50	15	23	130 (4.2%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

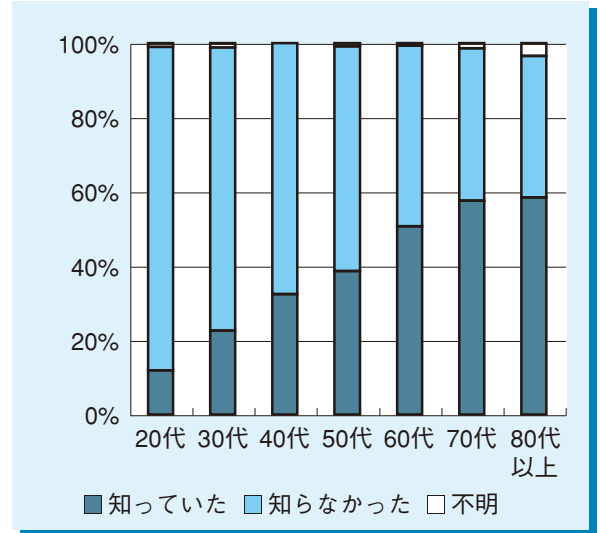
Q3 「後期高齢者医療制度」について

A. この制度についてご存知でしたか？

グラフ13



グラフ14 年代別に見ると

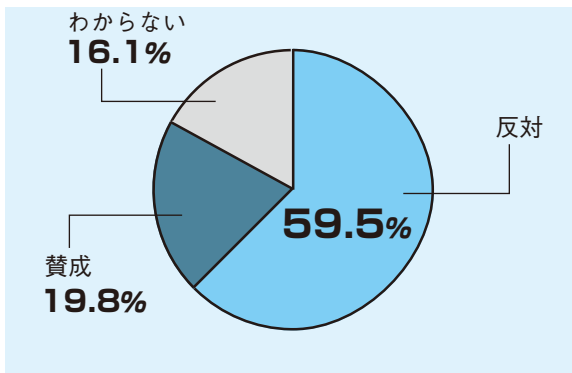


【表8】
グラフ13・14の
データ

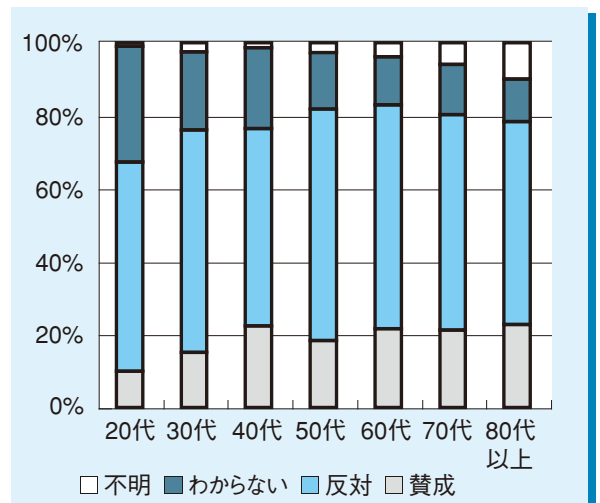
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 知っていた	12	75	103	164	420	422	100	89	1,385 (44.4%)
2 知らなかった	88	252	215	257	402	300	65	113	1,692 (54.3%)
不明	1	4	0	4	6	10	6	10	41 (1.3%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

B. 保険料を年金から天引きされるのはどうですか？

グラフ15



グラフ16 年代別に見ると

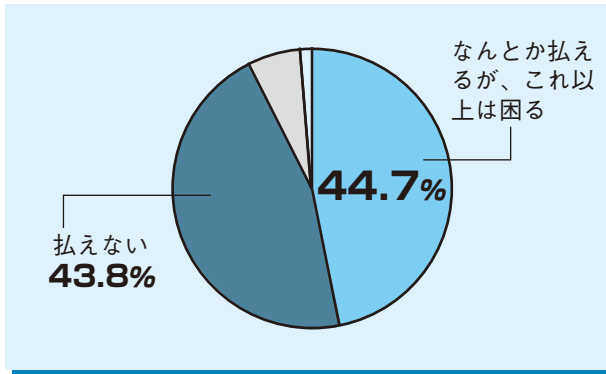


【表9】
グラフ15・16の
データ

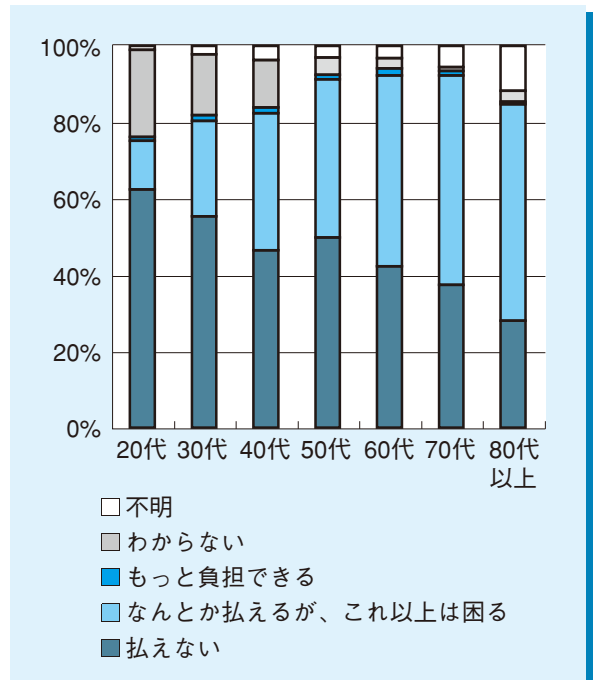
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 賛成	10	50	71	78	179	156	39	33	616 (19.8%)
2 反対	58	202	172	270	508	432	95	117	1,854 (59.5%)
3 わからない	32	71	71	66	109	100	20	33	502 (16.1%)
不明	1	8	4	11	32	44	17	29	146 (4.7%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

C.介護保険料とあわせると平均で毎月1万円以上の負担になりますが、どうですか??

グラフ17



グラフ18 年代別に見ると



【表10】

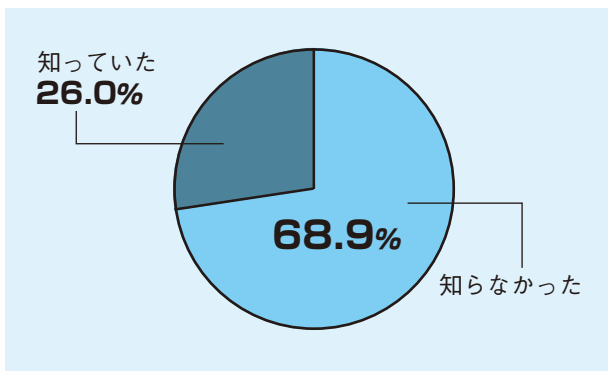
グラフ17・18のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 払えない	63	183	148	212	350	274	48	88	1,366 (43.8%)
2 なんとか払えるが、これ以上は困る	13	83	114	176	414	402	97	94	1,393 (44.7%)
3 もっと負担できる	1	5	5	5	15	8	1	4	44 (1.4%)
4 わからない	23	53	39	19	22	8	5	7	176 (5.6%)
不明	1	7	12	13	27	40	20	19	139 (4.5%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

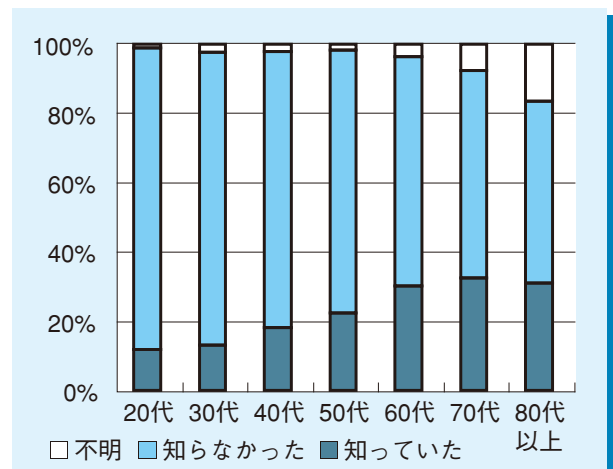
※この制度が周知されていないため、若い世代の回答に誤解があると思われる

D.75歳以上の高齢者を扶養している方の負担も増えますが、ご存知でしたか?

グラフ19



グラフ20 年代別に見ると



【表11】

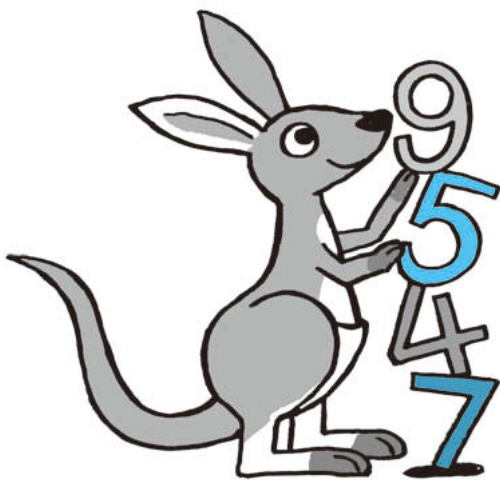
グラフ19・20のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 知っていた	12	43	58	95	250	238	53	62	811 (26.0%)
2 知らなかった	88	280	253	323	549	438	90	128	2,149 (68.9%)
不明	1	8	7	7	29	56	28	22	158 (5.1%)
	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118

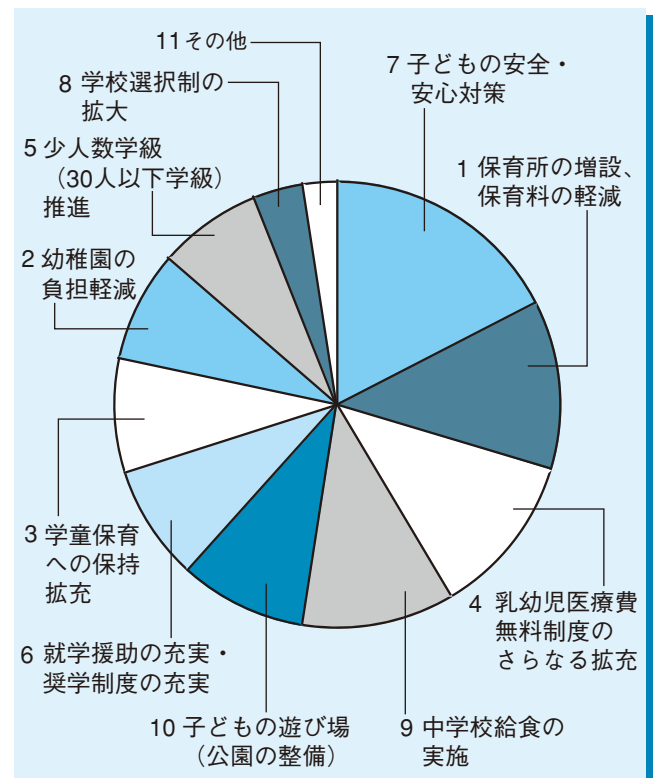
Q4 市政への要望 (各項目とも3つまで選択)

子育て・教育

要望のトップは
子どもの安全・
安心対策



グラフ21



- 全体としては、子どもの安全・安心対策がトップとなっている。これは50～70代の回答者が多いこととの反映である。
- 20代、30代では当然のことながら、子育て支援に要求が集中している。(表12)

年代別のトップは

20代は——乳幼児医療費無料制度の拡充

30代は——中学校給食の実施

40代以上は——子どもの安全・安心対策

【表12】
グラフ21の
データ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計	順位
1 保育所の増設、保育料の軽減	43	82	69	138	268	204	45	52	901	2
2 幼稚園の負担軽減	37	91	37	96	154	122	19	36	592	8
3 学童保育への保持拡充	18	72	58	82	168	133	27	41	599	7
4 乳幼児医療費無料制度のさらなる拡充	60	139	67	118	253	161	23	39	860	3
5 少人数学級(30人以下学級)推進	8	54	90	83	134	117	31	31	548	9
6 就学援助の充実・奨学制度の充実	22	91	85	101	146	108	27	37	617	6
7 子どもの安全・安心対策	38	133	135	169	353	308	72	80	1,288	1
8 学校選択制の拡大	11	22	33	46	57	69	20	19	277	10
9 中学校給食の実施	28	144	134	125	179	133	25	44	812	4
10 子どもの遊び場(公園の整備)	30	84	58	83	192	157	40	29	673	5
11 その他	10	28	37	18	40	31	7	8	179	11

※太字は各年代のトップ

こんなに違う 男性と女性の要望

この差はなんだ！
よく
カンガエヨ

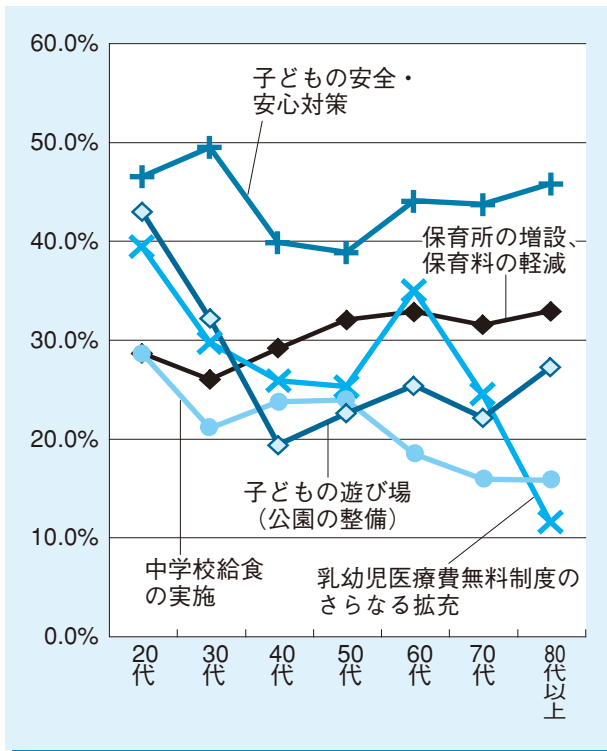


30代・40代の女性のトップは 中学校給食の実施 50.3%

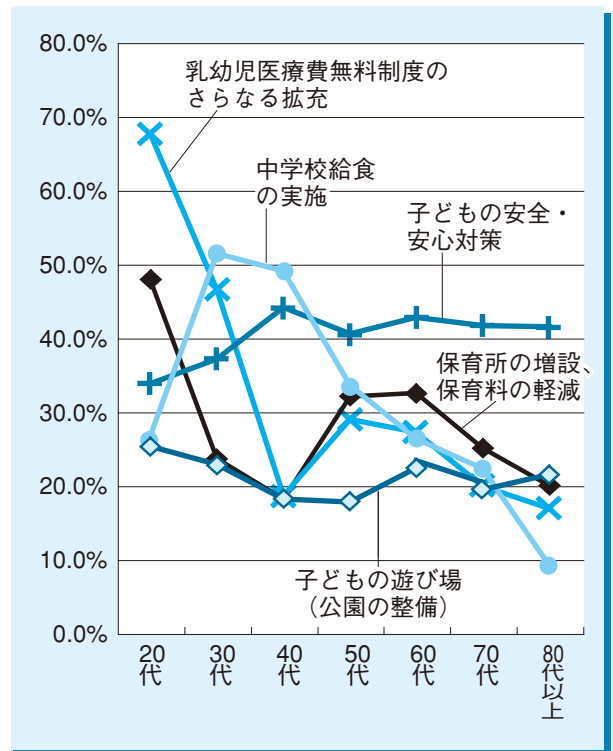
同世代の男性は 22.4%

- 男性、女性で要望に差がある。(グラフ22・23)
- 年代別の男性、女性の要望の差が複雑に変化している。生活実感の違いも作用していると思われる。
- 男性の要望項目の年代による差が少ないが、女性の要望項目は年代によって直面している課題に集中している。

グラフ22 男性の要望



グラフ23 女性の要望



自由記述欄書き込みから

《暮らしの不安・高齢者問題など》

- 在宅で高齢者を介護している世帯への補助がとても少ない。施設に頼らず自宅ががんばっている人たちにもっと目を向けてほしい。(久里浜、50代、女性)
- 高齢者医療制度で年金より天引きをしないでほしい。年金が少ないため70歳を過ぎてもアルバイトで生活をしている状態です。これ以上年金が減らされたら死ぬしかありません。(浦賀、70代、女性)
- いまでも介護保険料は年金から天引き。75歳を超えたら新たに医療保険が天引きされるというのはこれ以上長生きするなど言うことなのでしょうか。年金だけで生活しているものにとって首を絞められる思いです。(浦賀、60代、女性)

- 生活保護費より少ない国民年金生活者は人間らしい生活が出来ません。仕方がないから時給200円ほどにしかならない内職をしてなんとかしています。テレビやラジオで老人の自殺を聞くと同じ気持ちになり、朝まで眠れないことがあります。老人が安心して暮らせる国はどこかにないですか？。(衣笠、60代、女性)
- 若い人の就職、安定がないままの世では国がダメになってしまいます。勝ち組負け組の差が大きすぎます!!(本庁、60代、女性)
- 私にはこんど小学生になる女の孫がいますが、通学に不安を感じます。交通事故、不審者、痴漢など、私が子どもを育てている頃は全く心配しないでおりましたが、たった20年の間にこんな世の中が不安になるとは。(浦賀、50代、女性)

【表13】
グラフ22の
データ

男性の集計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 保育所の増設、保育料の軽減	8	21	27	47	123	121	23	1	371
2 幼稚園の負担軽減	6	25	13	31	81	61	11	0	228
3 学童保育への保持拡充	8	19	19	27	61	81	12	0	227
4 乳幼児医療費無料制度のさらなる拡充	11	24	24	37	131	94	8	1	330
5 少人数学級（30人以下学級）推進	3	10	19	26	57	67	10	0	192
6 就学援助の充実・奨学制度の充実	8	20	24	41	68	58	10	2	231
7 子どもの安全・安心対策	13	40	37	57	165	168	32	2	514
8 学校選択制の拡大	6	7	13	16	31	40	9	0	122
9 中学校給食の実施	8	17	22	35	69	61	11	0	223
10 子どもの遊び場（公園の整備）	12	26	18	33	95	85	19	1	289
11 その他	3	9	8	9	24	19	2	0	74
男性回答数	28	81	93	147	375	385	70	4	1,183

※太字は各年代のトップ

【表14】
グラフ23の
データ

女性の集計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計
1 保育所の増設、保育料の軽減	34	58	37	83	115	53	13	1	394
2 幼稚園の負担軽減	29	65	20	60	59	41	6	2	282
3 学童保育への保持拡充	10	51	38	50	85	36	10	2	282
4 乳幼児医療費無料制度のさらなる拡充	48	114	38	75	96	42	11	3	427
5 少人数学級（30人以下学級）推進	5	42	66	53	66	32	11	1	276
6 就学援助の充実・奨学制度の充実	14	67	56	58	56	33	12	0	296
7 子どもの安全・安心対策	24	91	90	105	151	88	27	1	577
8 学校選択制の拡大	5	15	19	28	18	13	10	1	109
9 中学校給食の実施	19	126	100	87	93	47	6	2	480
10 子どもの遊び場（公園の整備）	18	56	37	46	79	41	14	1	292
11 その他	7	19	28	9	10	11	3	1	88
女性回答数	71	245	204	259	353	211	65	5	1,413

※太字は各年代のトップ



自由記述欄書き込みから

《暮らしの不安・高齢者問題など》

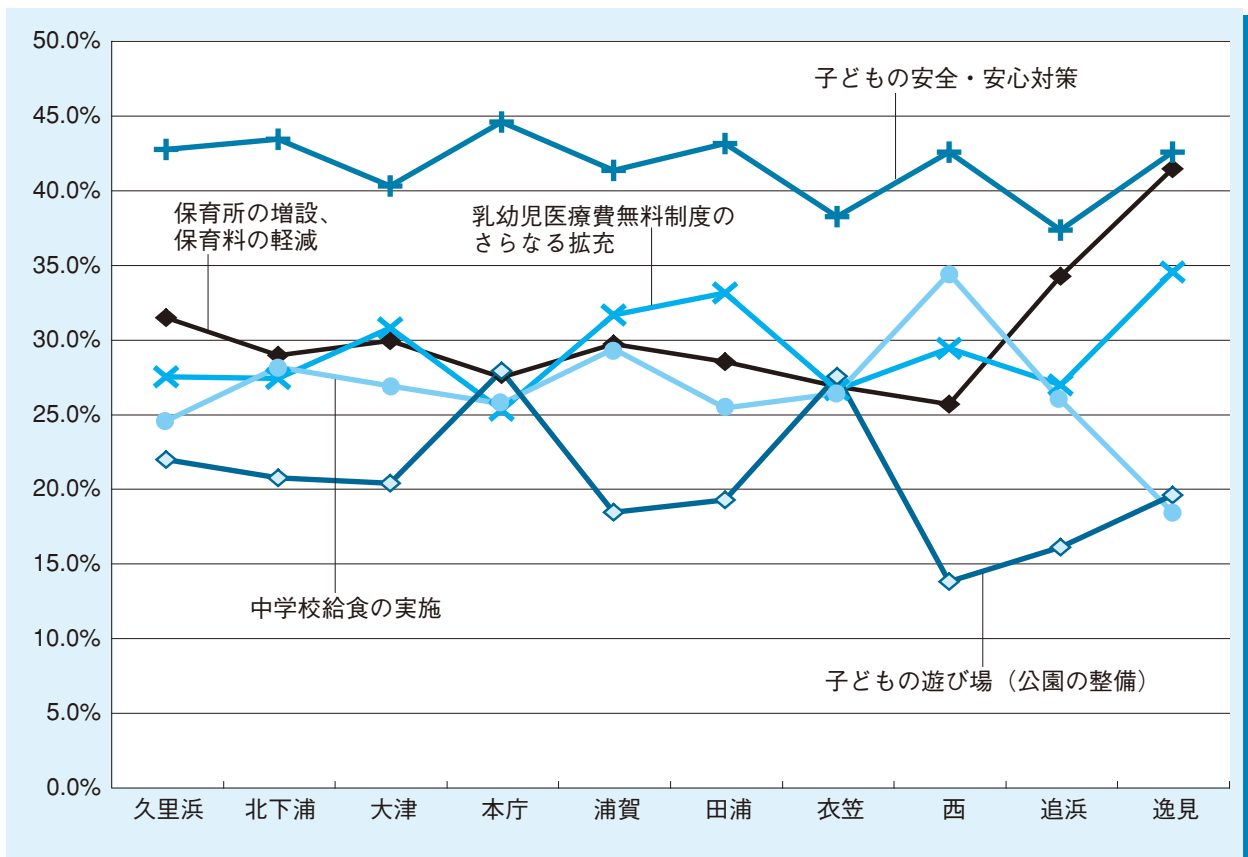
- 夫が亡くなり一人暮らしですが、国民年金は公共料金などで消えています。他に収入がなく、お金がありませんので外出しない生活です。生活にもう少しゆとりと楽しさがほしいと思います。（田浦、70代、女性）
- 高齢者で扶養してくれる親族もいないので毎日が不安です。利用できる養護老人ホームの施設の場所や費用などの一覧表を開示してもらいたい。（逸見、70代、女性）
- がんばって働いても生活するのが精一杯の人。一方で毎年ハワイや暑いときには北海道と余裕の人。一体この差は何だろうと考えてしまう。親が貧乏でもがんばれば希望が見える世の中になってほしい。（追浜、50代、女性）
- 老人控除などが廃止され、住民税は17年度25,400円、18年度64,400円、19年度125,100円と負担が5倍に増加しました。国保、介護も負担増です。これ以上はご勘弁願いたい。（本庁、70代、男性）
- ガソリン税を道路に使う自民党はダメだ。道路よりも年金の方に使うようにしてもらいたい。自民も民主も国民のことを本当に真剣に思ってもらいたい。高齢化する自国のことを考えてほしい。（浦賀、60代）
- 平成16年以降、所得税、市県民税、介護保険料、国民健康保険料の負担増。今年4月から75歳以上の高齢者は後期高齢者医療制度で保険料を全員が徴収される。これからの生活がどうなるか不安です。（久里浜、80代以上）
- 税金、税金で税金のために働いているみたいで…、これ以上生活を苦しめてほしくない。政治家の方たちは一般の生活がわからなすぎる。（久里浜、40代、女）
- 私は離婚して子どもを育てていますが、とにかく子育てでシングルマザーにたいする気配りが足りなさすぎます!!。（本庁、30代、女）
- 私は大学生から小学4年生までの4人の子持ちです。夫が定年退職したので収入が激減してしまった上、教育費がかさみ生活苦なので仕事に就くため求職中なのですがなかなか家事との両立可能な仕事が見つかりません。（衣笠、40代、女）
- 私は現在一人暮らしです。年齢的にも仕事も少なくアルバイトで生計を立てていますが、税金や年金、保険料等に支払う額も少なくないため、老後を考えると不安です。（久里浜、40代、女）

地域別では

1位は、各地域とも、子どもの安全・安心対策 2位は、西地域で、中学校給食の実施 大津、浦賀、田浦地域で、 乳幼児医療費無料制度の拡充

- 回答者の多い50代～70代のトップが子どもの安全・安心対策になっており、地域別に見てもこのことが反映している。
- 子育て・教育に関する要望の地域差は少ない。(グラフ24)
ただし、地域によって回答者の年齢の偏りが反映していると思われるものもある。

グラフ24



	久里浜	北下浦	大津	本庁	浦賀	田浦	衣笠	西	追浜	逸見	不詳	
1 保育所の増設、保育料の軽減	159	74	69	125	92	37	118	41	66	36	84	901
2 幼稚園の負担軽減	100	58	46	66	76	27	78	32	30	14	65	592
3 学童保育への保持拡充	106	60	48	91	49	27	78	33	34	13	60	599
4 乳幼児医療費無料制度のさらなる拡充	139	70	71	115	98	43	117	47	52	30	78	860
5 少人数学級(30人以下学級)推進	84	50	53	79	51	19	97	26	35	10	44	548
6 就学援助の充実・奨学制度の充実	113	56	48	90	62	32	74	35	33	13	61	617
7 子どもの安全・安心対策	216	111	93	203	128	56	168	68	72	37	136	1,288
8 学校選択制の拡大	36	17	30	38	21	12	36	23	29	5	30	277
9 中学校給食の実施	124	72	62	117	91	33	116	55	50	16	76	812
10 子どもの遊び場(公園の整備)	111	53	47	127	57	25	121	22	31	17	62	673
11 その他	28	12	12	28	18	8	29	10	13	2	19	179
地域別回答数計	506	256	231	456	310	130	440	160	193	87	349	3,118

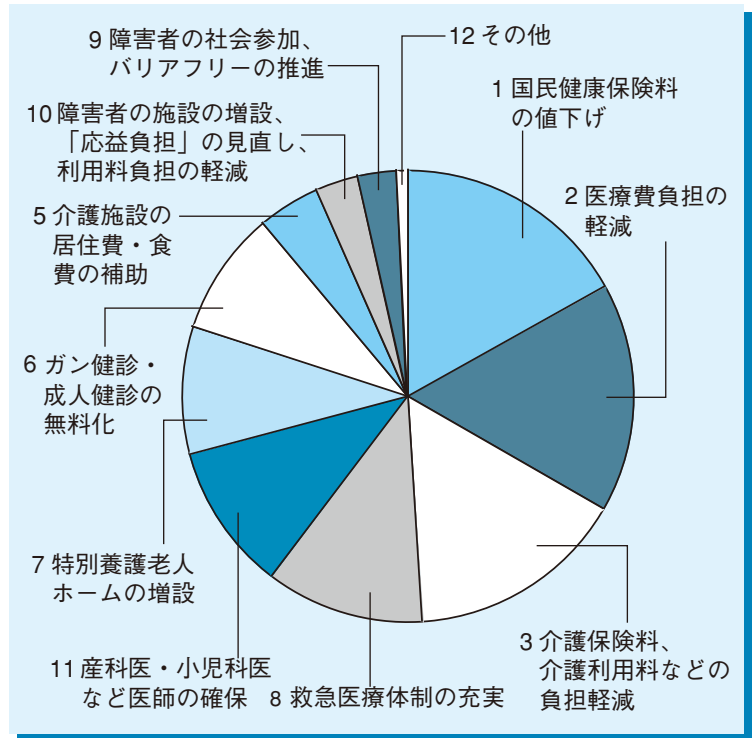
※太字は各地域のトップ

国民健康保険料の値下げ、医療費負担の軽減がどの年代でも上位

若い世代は、
産科・小児科医の確保
高齢世代は、
介護負担の軽減

グラフ25

- 年代によって要求項目に差が大きいものが多い。
- 20代、30代で産科医・小児科医など医師の確保が64.4%、52.3%と特に高い。(グラフ26)
- 国民健康保険料の値下げ、医療費負担の軽減はどの年代でも強い要求となっている。



【表16】
グラフ25の
データ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計	順位
1 国民健康保険料の値下げ	44	129	122	186	441	389	85	113	1,509	1
2 医療費負担の軽減	51	185	151	207	388	332	73	99	1,486	2
3 介護保険料、介護利用料などの負担軽減	18	90	105	174	384	425	103	91	1,390	3
5 介護施設の居住費・食費の補助	14	38	48	57	110	93	20	26	406	8
6 ガン健診・成人健診の無料化	47	134	105	104	206	145	17	42	800	7
7 特別養護老人ホームの増設	7	36	55	128	243	232	63	53	817	6
8 救急医療体制の充実	37	123	138	155	243	224	56	43	1,019	4
9 障害者の社会参加、バリアフリーの推進	16	29	31	41	69	42	7	12	247	10
10 障害者の施設の増設、「応益負担」の見直し、利用料負担の軽減	6	22	28	46	90	56	14	11	273	9
11 産科医・小児科医など医師の確保	65	173	103	147	209	163	33	48	941	5
12 その他	1	11	13	9	20	11	3	1	69	11
年代別回答数計	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118	

※太字は各年代のトップ

自由記述欄書き込みから

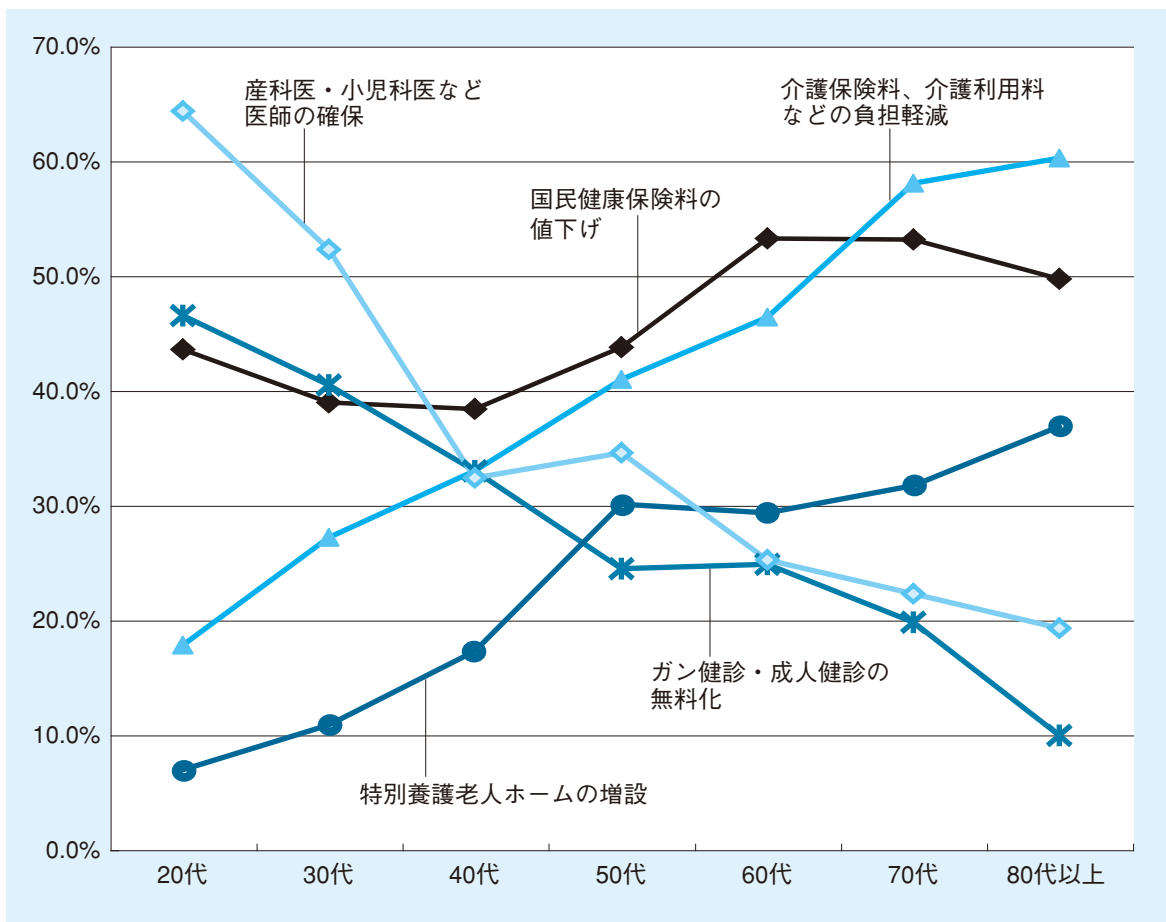
《基地・平和、米軍犯罪などについて》

- 近所に米軍関係者の住居に男女数人が出入りし、深夜に騒音、タバコの投げすてもするので火災が心配だ。数年前には殺傷事件も発生している。不特定多数の住宅使用は止めさせてほしい。(逸見、60代、男性)
- 米兵の絡んだ事件が続いています。全員が悪人ではないにしろ、多すぎると感じます。もう綱紀粛正などと悠長なことをいってられません。米軍基地はほんとうに必要なのでしょうか。そう思うのは政治も良くわからない私だけなのでしょうか。(大津、40代、女性)
- 基地の街。この横須賀は米軍の支配下にあるような感じがします。戦

中を生き抜いてきたものにとっては再びあの昭和初期の足音が聞こえてくるように思われてなりません。子どもたち、孫たちの世に平和を願ってやみません。(西、80代以上)

- 原子力空母配備反対という蒲谷さんの言葉を信じて市長に選んだのにウソをつかれて大失望!。この責任をどうとってくれるのですか?。全く無責任極まりない…。(逸見、70代、女性)
- 最近横須賀も米軍人が多く市内に住んでいるようだが生活習慣などの違いからごみ処理、騒音等で迷惑を感じています。軍港の縮小を含め対策を考えるべきです。(本庁、60代、男性)

グラフ26 年代の特徴が表われた要望



自由記述欄書き込みから

《市政への要望》

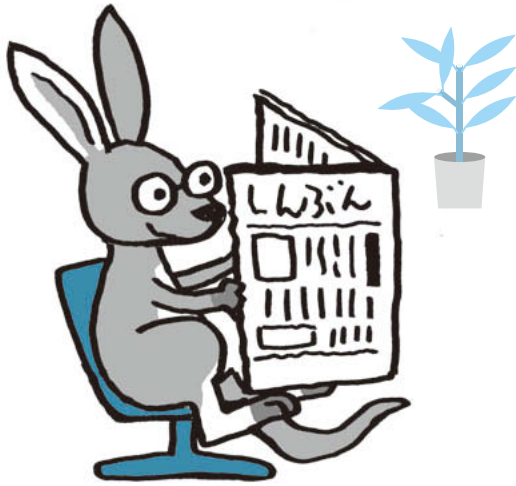
- 横須賀には老人向けの施設が沢山あるが、民間では出来ることに限りがある。公的な施設の増設をのぞむ。(西、60代、女性)
- 地域格差が広がっています。平成町の大形店舗が賑わっているのに対し地元の商店街はシャッターが閉まっています。時代の流れとはいえ、これが健全な街、文化都市なのでしょうか。(田浦、60代、男性)
- 小学校の学級編成について、先生も教室もあまっているのに、1学年に80人しかいないからといって、狭い教室に40人はきついと思う。1人の増減で2クラスになったり、3クラスになったりするのはどうかと思う。ゆとり教育なんかどこにもないじゃないですか!。(浦賀、30代、女性)
- 美術館なんて必要がなかったと思う。この市に住みたいと思われるように救急施設の充実や子育て支援など、いま必要なことにお金をかけてほしいと思います。(北下浦、30代、女性)
- 近くの商店街は閉店が多く、年寄りが買い物をするには大変困ります。自動車の運転もままならなくなったら、どうしたらいいでしょう。また、一人暮らしが多く、回覧板を届けるのも大変です。階段坂はダメです。(本庁、70代、女性)
- 介護施設は南部地区にはそれなりにあるが、北部地区にはほとんどない状態。何とか北部に建設してほしいものです。(追浜、60代、男性)
- 市内に公園はいろいろあるが、子どもが自由に遊べる公園が少ない。観光的な公園より自由な遊びの出来る公園を充実してほしい。(本庁、40代、女性)
- 浦賀ドックの場所を町の人々が利用できる公園にしてほしい。緑が増え景観も良くなると思う。(浦賀、20代、女性)
- 建設業を営んでいますが、仕事が減って収入がダウン、仕事をしたくとも仕事がない現状で仲間は会社倒産がぞくぞくです。横須賀市では下請

けに地元業者を使うという条件をつけていないので地元業者に仕事が回らず、地元の活性化につながりません。(久里浜、50代、男性)

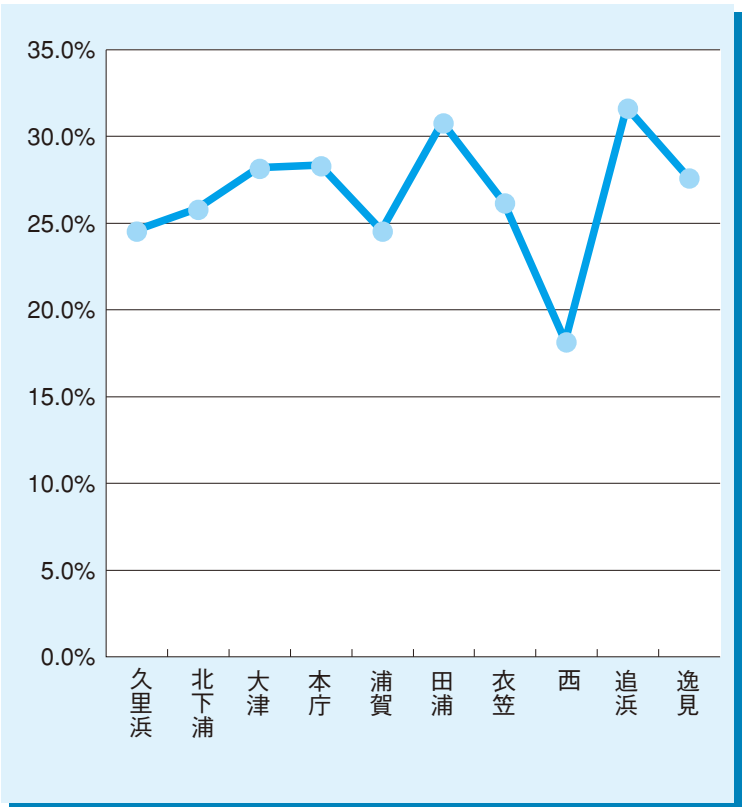
- 会社をリストラされハローワークに通っているが正社員の仕事がない!。お金が払えず市税や保険料を滞納中なんです。言ってもムダだと思いますが…。(西、20代、女性)
- 緑を減らしての開発などは止めてほしいです。海と緑の自慢できる横須賀ですと暮らしていきたいです。(衣笠、30代、女性)
- 西海岸のリゾートマンション建設は目にあまる。市として規制できないものか。美しい景観はみんなのもの、一部業者が勝手に景観を破壊するのは許せない。(西、60代、女性)
- 馬堀海岸に美しい護岸が出来ましたが、その長い道に一カ所も腰を下ろして休めるところがありません。まさに弱者はウォーキングも出来ません。一度歩いてみて下さい。(60代、女性)
- 武山養護はバンク寸前、他の養護もバンクしているので新しい養護学校は必要です。障害を持つお子さんは年々増えていますので、岩戸高校跡地には養護をお願いします。(久里浜、40代、女)
- ベビーカーを利用しています。車道と歩道との段差などベビーカーはあがれないので平らにするか、段差を低くしてほしいです。公共施設のおむつ替えの台もあるととても便利だと思います。(久里浜、20代、女)
- 昨年相模原から移住してきて、公共施設の不便さ、施設の悪さ、市役所での職員の不親切さにビックリしました。(衣笠、30代、女)
- 横須賀中央の雰囲気が悪くなっています。市の中心地の役割のレベルが下がった。女性に声をかけるホストが立ち並ぶ夕暮れは非常に不快であります。条例で品格のあるまちづくりをしてもらえないでしょうか。(本庁、30代、女)

地域差が小さい 医療・福祉・介護の 要望

●ただ、特別養護老人ホームの増設の項目は西地域で低く、追浜・田浦地域で高いのは施設の偏在が反映していると思われる。(グラフ27)



グラフ27 特別養護老人ホームの増設



【表17】 グラフ27のデータ

	久里浜	北下浦	大津	本庁	浦賀	田浦	衣笠	西	追浜	逸見	不詳	合計
1 国民健康保険料の値下げ	245	124	104	226	138	69	226	79	87	41	170	1,509
2 医療費負担の軽減	238	130	113	203	160	69	206	79	80	45	163	1,486
3 介護保険料、介護利用料などの負担軽減	222	104	100	216	148	64	180	67	89	41	159	1,390
5 介護施設の居住費・食費の補助	75	30	31	61	40	8	58	21	22	14	46	406
6 ガン健診・成人健診の無料化	131	70	75	117	72	30	120	53	48	14	70	800
7 特別養護老人ホームの増設	124	66	65	129	76	40	115	29	61	24	88	817
8 救急医療体制の充実	177	87	81	150	104	38	145	54	62	35	86	1,019
9 障害者の社会参加、バリアフリーの推進	44	18	22	45	17	12	38	10	12	7	22	247
10 障害者の施設の増設、「応益負担」の見直し、利用料負担の軽減	59	27	21	41	27	13	36	12	11	7	19	273
11 産科医・小児科医など医師の確保	164	83	72	126	93	44	137	46	57	27	92	941
12 その他	14	6	4	9	9	3	8	4	9	2	1	69
地域別回答数計	506	256	231	456	310	130	440	160	193	87	349	3,118

自由記述欄書き込みから

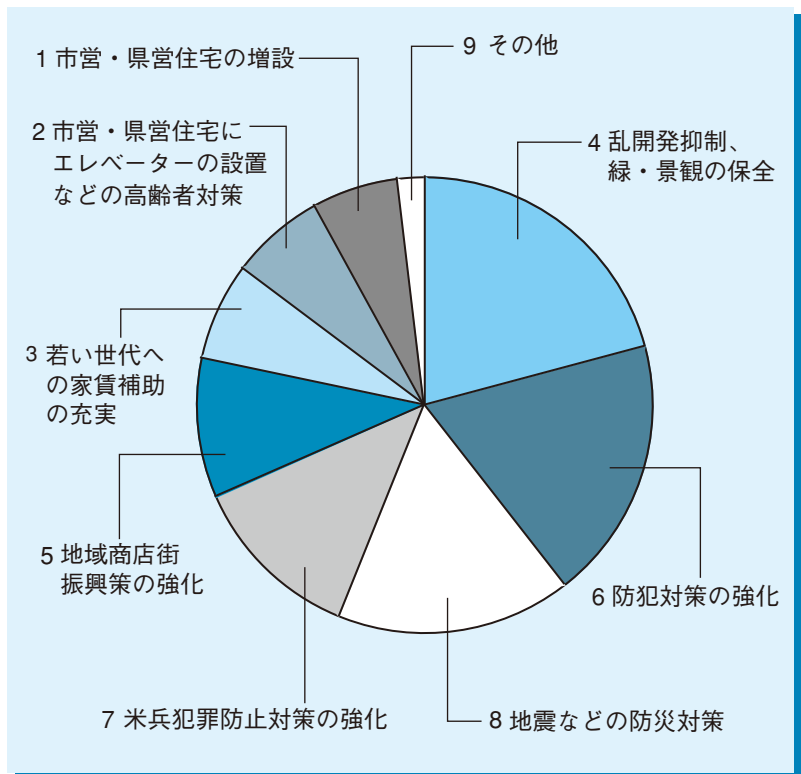
《今の政治への意見》

- 国交省や厚労省の官僚には怒りを乗り越えて憎悪を感じる。特別会計などといういまの会計制度も根本的に考え直すべきだ。(北下浦、50代、男)
- いま、大きな問題である若者のフリーターやニート族が将来に大きな不安を持っているので、最低必要な額の年金を税金で負担してもらいたい。(浦賀、70代、男)
- どの党でも結構ですが、物事を長い目で見て考えてほしい。あまりにも目のことだけを考えている政治にはうんざりです。(浦賀、70代、女)
- 消費税導入以来正しく国に収められているか、また有効に活用されているか不透明である。(久里浜、60代、女)
- 年金低く、介護保険料は高くなっている。国民をいじめるのももう止めてほしい。(60代)
- またもや小さな漁船との事件が発生してしまった。命の犠牲に対して、その仕事にかかわる人の責任や処置が甘すぎると思う。(久里浜、60代、女)
- 自民党の現在の政策は国民の生活実態がわかっていない(国民の声を聞いていない)。生活は苦しくなるばかり、特に年金者、高齢者にとっては厳しくなるばかりである。弱者にとって生き甲斐をもてるよう共産党に頑張ってもらいたい。(追浜、70代、男)
- まだ先だと思っていた介護が突然現実のものとなり、介護保険や老人医療についていろいろ考えさせられました。老人が多くなり財政も大変だと思うのですが、税金の使い方を見直せばこんなに市民や老人にしわ寄せが来ないのではと思います。もう少し現場の声を聞き入れた方がいいと思いました。(北下浦、80代以上、男)

乱開発抑制 防犯・防災対策 が強い要望

若い世代は 住宅家賃補助

- 乱開発抑制、緑・景観の保全の要望がどの年代、どの地域も高い。
- 若い世代の住宅要望が高い。(グラフ29)
- 米兵犯罪防止対策の強化、防犯対策の強化とも若い世代の要望が強い。



【表18】

グラフ28、29のデータ

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢不詳	合計	順位
1 市営・県営住宅の増設	31	53	51	74	124	102	28	34	497	8
2 市営・県営住宅にエレベーターの設置などの高齢者対策	17	50	46	72	151	114	35	32	517	7
3 若い世代への家賃補助の充実	60	94	42	71	128	92	21	26	534	6
4 乱開発抑制、緑・景観の保全	36	131	179	242	507	380	73	91	1,639	1
5 地域商店街振興策の強化	18	76	67	118	231	200	35	50	795	5
6 防犯対策の強化	50	190	166	211	386	306	61	83	1,453	2
7 米兵犯罪防止対策の強化	44	116	104	130	236	202	48	66	946	4
8 地震などの防災対策	34	154	124	196	348	291	76	75	1,298	3
9 その他	7	20	30	15	40	18	7	6	143	9
年代別回答数計	101	331	318	425	828	732	171	212	3,118	

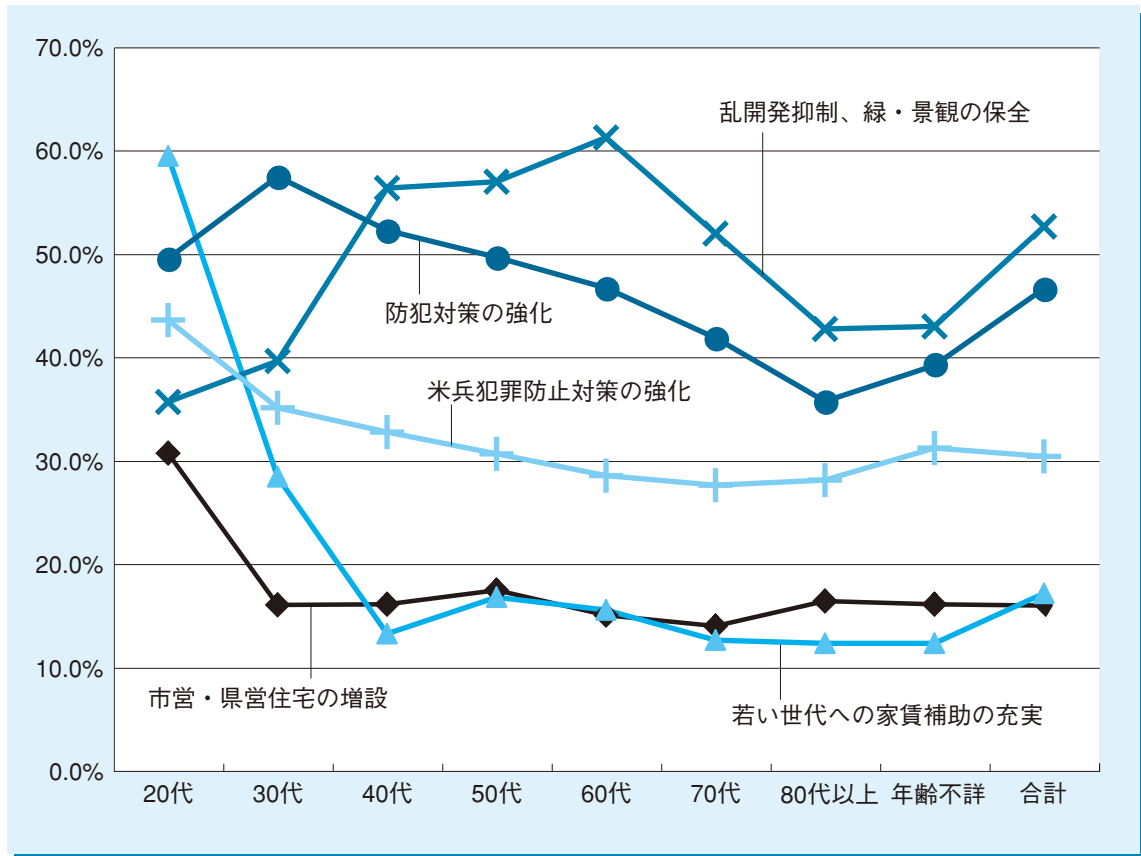
※太字は各年代のトップ

自由記述欄書き込みから

《共産党への意見・注文・期待》

- 党名にたいする強い拒否反応を持っていましたが、狂いに狂っているいまの政治を見ると共産党の訴えていることが一番まともを感じる。でも「共産」という名前にいつまでも固執している感じも否めない。せっかく良いことをいっているのに偏った感じを受ける人が多いのではないかな。柔軟性も備えてほしい。(本庁、40代、女性)
- 自民党に変わる新たな政権を期待していますが一向に実現しません。共産党に一言。党名を変えてほしい。共産党ではあまりにも暗すぎて希望を託す気になれない。(久里浜、70代、男性)
- 日本共産党は昔から好きですが、ネーミングが今風にあわなくてとても損をしていると思います。(大津、70代、男性)
- 日本共産党はまじめにやっているが共産党のネーミングが悪く、親戚や友人に共産党のシンパだとも言えず、隠れて投票しているのが実情。国民のための党であることを表すような政党名に変えるときではなかろうか。共産党という名はすでに陳腐化していると思うがいかがですか。(久里浜、70代、男性)
- 戦中派のためか、どうも共産党の名称が引っかかりますので、何か良い方法がないものかといつも家人たちと話しています。(逸見、70代)
- 日本共産党は、一般の中にまだある「共産党はこわい」というイメージの払拭にもっと努力、親しみやすい市民の味方というイメージを前面に出すようとりくみをしていただき、支持率を上げていただきたいと切に願っています。
- 現時点での支持政党ではありませんが、日本で最も真面目な政党は共産党だと思います。黨員の方々も誠実そうな人が多いと思います。政党名で誤解されることがあるかも知れませんが、それを変えないのもまた共産党らしさでもあると思います。(本庁、30代、男性)
- 共産党と聞いて共産主義を毛嫌いしていましたが、日本を根本から変えないといけないと思います。共産党はほんとうに庶民のことを考えてくれていると思います。(衣笠、60代、女性)
- 共産党の主張、政策が一番国民の要望に込んでいる場合が多く、友人たちをいつも共産党が第一党になって国会を動かしてほしいと話しますが…。共産党という名称にこだわりがあるのではないのでしょうか。党名を変更するわけにはいきませんか？
- 昔の共産党は大嫌いでしたが、今は少し見方が変わってきています。議員数の少ない党がどんなに声を大にしても始まらないのではありませんか？。しかし意見を言うことは大切です。がんばれ!!。(大津、70代)

グラフ29 年代別に見ると



自由記述欄書き込みから

《共産党への意見・注文・期待》

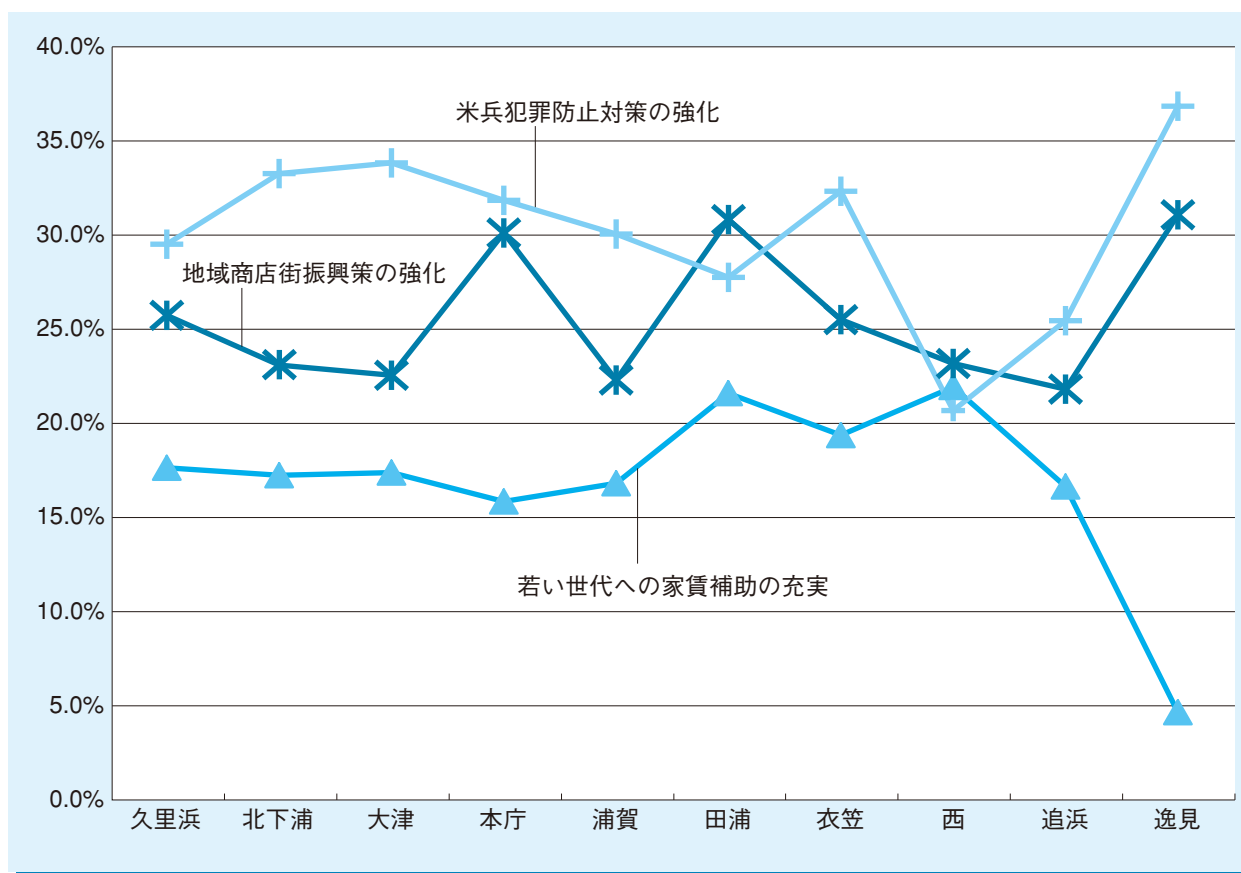
- 「情と理」の人、志位さん、大好き。共産党の方々はみんなわれわれ市民と同じ感覚を持った素晴らしい方なのに悲しいかな…、政権を取るのはいつ?。(久里浜、70代、女性)
- 共産党というと聞いただけで違和感を感じたり、偏見を持っている人が多いのが残念。党に入っているわけでもなく、知り合いもないが選挙は必ず入れています。党がもっと大きくなってほしいです。(久里浜、70代)
- 日本共産党とは遠くの位置にあると思っていたけど、なかなかフラフラしない筋の通った党だと最近感じています。(久里浜、60代、女性)
- 国会、政治討論の場でまともに聞こえるのは貴党議員のみ。これからも頑張ってください。かくいう自分はイデオロギー的には共産主義者ではないが、現在一番信頼できるのは貴党。(久里浜、70代、男性)
- 共産党は政党助成金を受けていないことを大いにPRすべきだ。(田浦、70代、男性)
- 日本共産党とは野党の中でも一番に口先だけだと思っていたが、こうしたアンケートなどをやって横須賀が住み良くなってくれたら私は共産党の見方を見直したいです。(衣笠、40代、男性)
- 戦前から軍隊との関係が深く、保守的な街横須賀で米軍基地問題について活動することは大変な努力のいることです。終戦より基地が存在しているため、感覚をマヒさせている中で反戦平和を願い、基地のない横須賀をと活動していることに感謝します。(逸見、70代)
- 共産党は怖いという昔のイメージが根強く残っている感がありますので、イメージチェンジをはかることが必要と思われます。(浦賀、50代、女性)
- 政策的に共産主義理論に基づく経済政策が破たんしたことは実証されているのに、日本共産党は旧態依然でピンと来ません。(大津、70代、男性)
- 共産党が人気政党にいつまでもなれない理由は何でしょうか?。(本庁、50代、男性)
- 共産党の存在価値が年々薄れてしまい、これではいつまでもわれわれの生活の改善補助者になり得ないではないか。
- 共産党は政府与党の政策、方針に何でも反対のように受け取れるが、他の野党と色合いを変えて国民が好感を持てるような活動をしてほしい。野党でも共産党には共鳴できるように努力されたい。(大津、70代、男性)
- 共産党は自民党の悪口ばかり言うことをしないで建設的なことをいった方がよいのではないですか?。(浦賀、30代、男性)
- 共産党は独善をやめて、他党との協力も考えるべきだ。(北下浦、80代以上)
- 共産党はもっと物事を普通に、世の流れに合った考えをしないと前に進めないよ。片寄りすぎだよ。
- 共産党の意見、考えはあまりにも現実離れしていて、現実を見ていないように思います。(大津、60代、女性)
- 共産主義の良悪は即断できないが、世界の共産主義国家の実態を見れば大体わかる。日本共産党の実態はどうなのか?。「このようなアンケートを求められたのは貴党がはじめて、歓迎します。」妄言多謝(本庁、80代以上、男)
- 龍馬の心意気だよ。共産党がんばって(本庁、50代、男)
- 現在、自民党と民主党が競り合って政権を自分たちの思うままにしようとしています。このままどいまの日本は、国民はどこに行ってしまうでしょうか?。共産党の活動に期待しています。頑張ってください。(北下浦、80代以上、男)
- 共産党さんには期待しています。ぜひ、市民の目線でこれからも活動していただきたいです。(30代、女)
- 横須賀市議団は非常に親切でよく頑張っています。また市民活動も良く調和がとれて感謝されています。今後も頑張ってください。全面的に協力します。(本庁、70代)

どの地域でも

乱開発抑制、緑・景観保全の要望がトップ(表19) 地域商店街振興策の強化は高齢社会の課題

- 逸見地域の要望が他地域と違った傾向が見られるが、回答総数が少ないので判断できない。
- 全体としては地域差が少ないと言える。(グラフ30)

グラフ30 地域別に見ると



【表19】 グラフ30のデータ

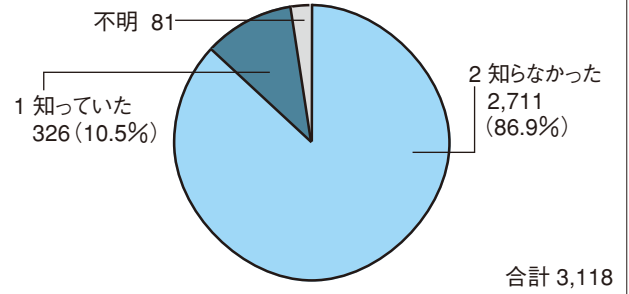
	久里浜	北下浦	大津	本庁	浦賀	田浦	衣笠	西	追浜	逸見	不詳	
1 市営・県営住宅の増設	69	44	32	70	53	23	80	24	29	11	62	497
2 市営・県営住宅にエレベーターの設置などの高齢者対策	67	59	44	71	54	13	88	24	38	10	49	517
3 若い世代への家賃補助の充実	89	44	40	72	52	28	85	35	32	4	53	534
4 乱開発抑制、緑・景観の保全	279	135	130	221	170	67	233	84	107	49	164	1,639
5 地域商店街振興策の強化	130	59	52	137	69	40	112	37	42	27	90	795
6 防犯対策の強化	259	128	120	206	145	62	186	80	91	44	132	1,453
7 米兵犯罪防止対策の強化	149	85	78	145	93	36	142	33	49	32	104	946
8 地震などの防災対策	235	105	115	198	113	50	175	71	72	32	132	1,298
9 その他	31	6	7	21	13	8	19	10	14	3	11	143
地域別回答数計	506	256	231	456	310	130	440	160	193	87	349	3,118

※太字は各地域のトップ

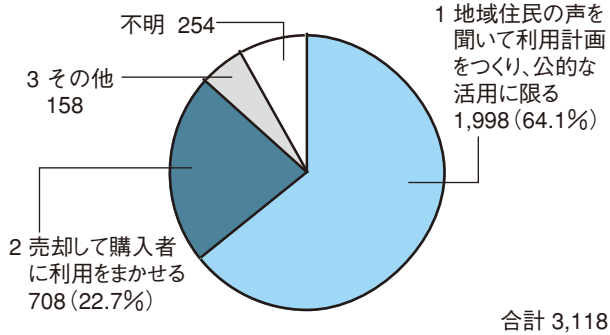
Q5 公共施設・基地問題など

- 新図書館については、いまの図書館を利用し、新図書館建設は見合わせるが圧倒的で、自由記述欄でもハコモノの行政にたいする批判が多く見られた。
- 基地存在による市税収の試算がほとんど知られていない。(下の資料)
- 原子力空母の配備については、配備してほしくない、あるいは出来れば止めてほしいが81.8%である。
- 安全性については、わからない、あるいは不安であるが88.4%である。

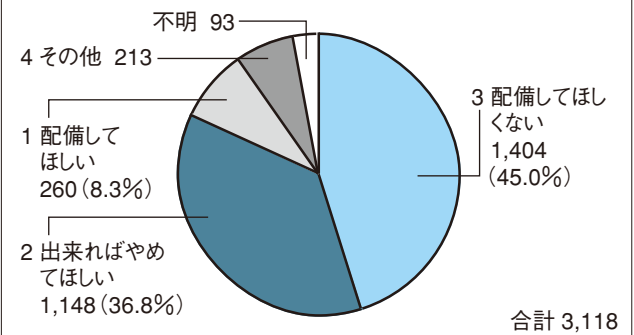
C. 米軍基地が存在することによって、市税収入が100億円も損失していると市が試算していたことをご存知でしたか？



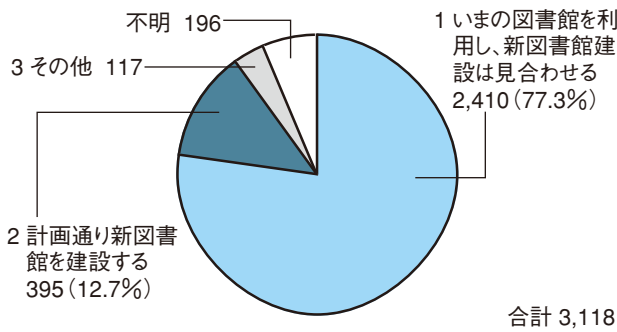
A. 遊休公共施設の利用



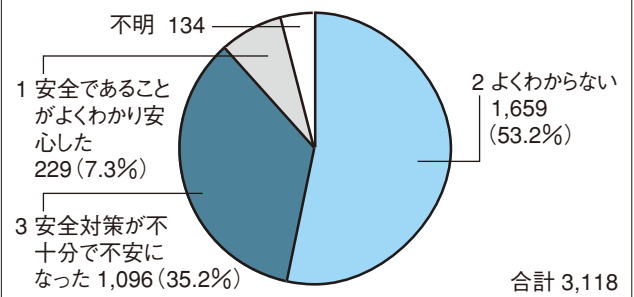
D. 米原子力空母が横須賀に配備されようとしています



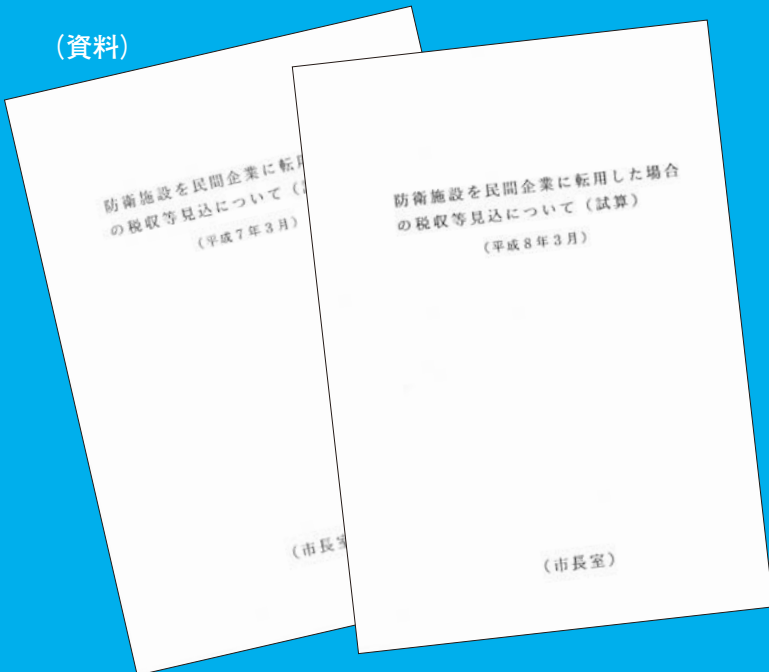
B. 新図書館の建設について



E. 市は原子力空母の安全対策について、説明会や市広報で説明されましたが



(資料)



[税収等試算表]

項目	金額	試算式
固定資産税	838	(48) (88) (28) (8)
市県民税	2,893	(48) (88) (28) (8)
市県民税	1,927	(59) (93) (31) (10)
法人市民税	2,453	(51) (98) (33) (11)
事業用税	479	(8) (14) (5) (2)
市県民税	12,870	
合計	12,870	

税収等見込総額 12,670万円

資料コピーの必要な方は、党議員団にご連絡下さい。

